

三菱自工

新時代のスーパー4WD スポーツカー

MITSUBISHI GTO を新発売

—ハイパワー、ハイパフォーマンスな走行性能と同時に、
高い走行安定性・安全性を確保—

三菱自動車工業(株) (中村 裕一社長) では、高い走行性能と安全性を高次元で両立させた新時代の本格スポーツカーを目指し、国内最大級 280ps の最高出力を発揮する新開発 V6・3000DOHC24バルブツインターボエンジン及び、クラス初のフルタイム 4WD や 4WS (4 輪操舵)、ECS (電子制御サスペンション)、4ABS (4 輪アンチロックブレーキングシステム) 等の先進コンポーネントに加え、さらに SRS エアバッグシステム等の安全機構を装備したスーパー 4WD スポーツカー**MITSUBISHI 「GTO」** を新開発し、10 月 25 日より全国のギャラン系及びカープラザ系販売会社から発売する。

●新開発の「GTO」は、

◎クルマが持つ高い性能を種々のレベルのドライバーが、より安全・快適、より自在に楽しむことができるよう、4 輪すべてを駆動させるとともに、操舵・制動についても高度に 4 輪を制御するという、オールホイールコントロール (AWC) の考え方に基づいて開発されたスーパー 4WD スポーツカーであり、次の商品特長を持つ。

- (1) 新開発 V6・3000DOHC24 バルブツインターボ・ツインインタークーラエンジン (280ps/6000rpm、42.5 kg-m/2500rpm) による圧倒的な動力性能。

- (2) クラス初のフルタイム 4WD をはじめ、4WS、4IS、ECS、4ABS などによる優れた走行安定性。
- (3) 「アクティブ・エアロ・システム」や、「アクティブ・エキゾーストシステム」等のスポーツカーにふさわしい新機構の採用。
- (4) 4ABS、エアバック等、圧倒的な動力性能に対する十分な安全性。
- (5) ロー&ワイドプロポーション、3次元ガラスによるカプセルイメージ等、リアルスポーツスタイリング。

※「GTO」……「グラン・ツーリスモ・オモロガート」(伊)の略で、モータースポーツにおけるGTカテゴリーとして公認された車という意味。

1. 新開発V6・3000DOHC24バルブツインターボ・ツインインタークーラエンジン

- ・高性能、高品質のV6・3000DOHC24バルブ及び同ツインターボ・ツインインタークーラの2タイプのエンジンを搭載。
- ・ツインターボエンジンは、過渡応答性に優れた小型・軽量・高効率ターボ及び、インタークーラを各バンクに1つずつ装着することによって、高出力(280ps/6000rpm)と、クラストップの強大なトルク(42.5kg-m/2500rpm)を実現。
- ・また、ノンターボエンジンも、電子制御可変吸気(MVIC)システムや高精度電子制御燃料噴射システム、低排圧スポーツマフラ等を採用し、225ps/6000rpm、28.0kg-m/4500rpmを達成した。
- ・ツインターボ車のトランスミッションには、西独ゲトラーク社製の5M/Tを採用。強大なトルクに対応するとともに、優れたシフトフィーリングと低振動、低騒音を実現した。
- ・またツインターボ車の排気系には、排気ガスのメインマフラーへの流入経路を切り換えることにより(ノーマルモード、サイレントモード)、エンジン出力の向上とこもり音の低減を図りながら、スポーツカーにふさわし

い力強く迫力のある音質と軽快な音質を選択して楽しむことのできる新機構「アクティブ・エキゾースト・システム」を採用した。

2. オールホイールコントロール理念に基づいた、優れた走行安定性

「オールホイールコントロール」理念に基づき、以下の最新コンポーネントを装備することにより、「より速く走り、より安定して曲がり、より確実に止まる」を実現した。

① フルタイム 4WD (4 輪駆動)

- ・三菱独自の VCU (ビスカスカップリング) 制御センターデフ方式のフルタイム 4WD を採用することによって、エンジン出力を確実に 4 輪に伝達し、路面状況を選ばない優れた走行性能を確保。
- ・尚、ツインターボ車では、高出力を十二分に発揮させスポーティ走行を実現するため、前後輪トルク配分を 45 : 55 に設定した。

② 4IS (4 輪独立懸架)

- ・フロントにはマクファーソン・ストラット式、リヤにはダブルウィッシュボーン式サスペンションを採用。シャープなレスポンスと扱いやすさの両立を図った。

③ 4WS (4 輪操舵)

- ・中、高速時 (50 km/h 以上) に、後輪を前輪と同方向に操舵する「4WS」を装着。ハンドル操作のフィーリングと車体の挙動のずれを抑え、一体感のある運転感覚を実現した。

④ ECS (電子制御サスペンション)

- ・ツインターボ車には、走行条件や路面状況に応じて、ショックアブソーバの減衰力特性をコントロールし、スポーツカーに相応しい操縦性と乗り心地を両立させた電子制御サスペンションを装着した。

⑤ 4ABS (4 輪アンチロックブレーキングシステム)

- ・ブレーキには、4 輪ベンチレーテッド・ディスク (フロントは対向異

径4ピストン軽量アルミキャリパ付)を装着。さらに強力な制動力を確保するとともに、タイヤのロックを防止し、優れた制動安定性を発揮する4ABSを装備した。

- ⑥ また、高速走行時の車体揚力を低減し、安定性を一層向上させるため、時速約80km以上でフロントベンチュリーカバーとリヤスポイラを自動的に可動させる新機構「アクティブ・エアロ・システム」をツインターボ車に装着した。

3. 安全装備の充実

・「GTO」では、高い走行性能に対応した安全性を確保するために、「アクティブ・セーフティ」、及び「パッシブ・セーフティ」の両面から、万全の配慮を施すとともに、以下のような安全装備を採用した。

- (1) 4WD
- (2) 4ABS
- (3) SRS (サプリメンタル・レストレイント・システム) エアバッグ
- (4) サイドドアビーム
- (5) 後席3点式シートベルト
- (6) シートベルト着用ウォーニング
- (7) ハイマウントストップランプ
- (8) 室内難燃化材料
- (9) 高剛性ボディ
- (10) 衝撃吸収バンパ
- (11) 4ピストンブレーキ

4. 4WDスポーツカースタイリングの追求

・4WD スポーツカーとしての力強さの具現化、未来的なイメージの表現をコンセプトに、

①路面をしっかりと捉える超ワイドトレッド

②ダイナミックな前後ブリスターフェンダをつなぐ Z ラインに象徴される「スーパー・オーガニック・サーフェイス」

③三次元曲面のサイドガラスを使用した、カプセルイメージの「フォワード・キャビン」

など、マッシュブで、未来的なスポーツカースタイリングを実現した。

★国内販売目標台数

1,000 台／月。

★各地区メーカー希望小売価格

(単位：千円)

車 種		東京	大阪	名古屋	札幌	仙台	岡山	福岡
GTO	(5M/T)	3,335	←	←	3,390	3,355	3,350	3,360
GTO	(4A/T)	3,435	←	←	3,490	3,455	3,450	3,460
GTO ツインターボ	(5M/T)	3,985	←	←	4,040	4,005	4,000	4,010

以 上